

2017年度 保護者学校評価 2018年3月末実施

保護者の方々に「学校評価」をお願いしました。「掲載可」と書かれた評価を、提出順に掲載させていただきます。

保護者 A

小学生として初めての1年間。入学前に学校見学へ行き先生や生徒さん達の様子を近くで感じていたので、三育小学校へ通学させることへの不安はありませんでした。これからの1年間どんな楽しみ、経験をしてくれるだろうという想いの方が強かった様に思います。

初めての電車、バス通学も子供の自立への自信につながり「出来る！」喜びや挑戦する力も感じている事と思います。

私たち両親もそんな子供の姿を見て、おどろくことが多々ありました。子供はもちろん、私たちも子供を通じて学ぶことがたくさんあり、そのきっかけを作ってくださる三育小学校の教育に感謝しています。これからの1年間もますます楽しみです。

保護者 B

今年は私の母がずっと具合が悪く、久慈川三育小学校にあまり関わることの出来ない一年ではありましたが、小学校5年の我が子は休みも楽しいのですが学校もとても楽しく喜んで行っています。時々軌道修正が必要な生活態度になる時がありますが、久慈川三育小の少人数教育のおかげで何かあると担任の先生が教えて下さいますので心強いです。

久慈川の良い所は、人数が少ないため全校児童の一体感があること、ほとんどのことが先生の目に届く範囲で行われていること、そして何よりもキリスト教教育だと思います。聖書の教えに基づく教育ひとりひとりが神様の目には高価で尊い存在であることをもとに教育がされています。勉強のできる子だけがすばらしいのではなく、勉強の出来る子、思いやりのある子、運動の出来る子、絵の上手な子、ひとりひとりの長所短所がありますが、ひとりひとりの良いところを伸ばしこれからの人生を前向きに肯定的にとらえていく基礎を作ってくれる学校だと思います。そして、そのためにおとなりの久慈川教会の皆様が精神的に経済的に何よりも子供たちを祈って支えてくれることは保護者の私たちに大きな支えとなっております。

うちの娘は中1ですが、結婚して子どもが与えられたら久慈川三育小に子どもを通わせたいと言っております。

保護者 C

毎日楽しんで通学しており、子供の笑顔に癒されます。

学校生活ではお互いの意見が合わずけんかしながらも他人を思いやる気持ち

を学んでいると思います。また、スケート教室や百人一首、バドミントン、一輪車など目標を達成できた時の喜びもみせてくれています。教会の方や地域の方々とのふれ合いの場では核家族にはない温かさを頂き、人は一人ではなく助け合って支え合って生きているということを知らず知らずのうちに感じとっていると感じます。「ありがとう」という言葉をよく口にするようになりました。親子共々とても安定した一年であったと思います。

保護者D

今年度も一年間、大変になりました。娘は4年生になり身長がぐんと大きくなりました。5月の運動会では、学校の友達と一緒に協力しておどかしい演技を元気に発表することができました。先生方の熱心なご指導のおかげです。

三育小学校では歌の練習をたくさんします。キリスト教の学校ですから、たくさん歌うのは賛美歌です。賛美歌礼拝をする時は子供達の夢は何かを調べたり習い物はどんなことをしているかを三育小学校の子供達を対象に調べて発表します。そうなんだと感心していると子供達の好きな賛美歌をたくさん歌ってくれます。夏休みの自由研究、作品など発表会があります。その発表会には親も出席します。たくさんの人達の前でどうしてそのテーマの自由研究をしようと思ったか？からはじまって、とても分かりやすく研究の発表をしてくれます。とても、良い勉強になりますから、毎回楽しみに出席します。

今の時代はスマホやインターネットを使えば、すぐに調べることができます。そこで分かったことを自分の考えでどうやってまとめて何を伝えようとするか。それを聞いてくれる人達にしっかりと発表する。三育小学校では子供達がみんな実践しています。娘も、母も、家族の大好きな学校です。

保護者E

小学校生活も2年が過ぎようとしています。

1年生の時とは違い、下級生ができ面倒をみる立場になり、ちょっとした愚痴をいうようなことがありましたが、楽しく学校生活をおくることができます。

三育の教育方針である、徳育・知育・体育を育くむためのさまざまなプログラムがあり、子どもの知・徳・体を高めながら豊かな人格と生きる力が育まれる環境であると感じています。これからの教育理念に合った教育を提供してくれるパートナーとして親子で歩いていけたらと思っております。

保護者F

6年生でお世話になっておりました。

学校では生徒に合わせた指導をきめ細やかに行っていただいております、本人も毎日楽しく学校へ通っております。

先生方には多くのご迷惑をおかけしましたが、いつも丁寧に対応していただ

いて感謝しております。6年間ここまで成長できたことは先生方のお力なくてはできなかつたと思います。卒業してしまいますが、今後とも息子の成長を一緒に見守っていただけますとありがたいです。今までお世話になりました。

保護者G

二年生から三育小学校に入って、今年の春から六年生になります。初めは、遠い所からの電車通学で不安も沢山ありましたが、今では、毎日楽しく学校へ通っています。学校は、少人数ですが、上級生から下級生まで皆んな仲良く保護者の方々ともより近く感じます。いよいよ最高学年となり、小学校生活最後となりますが、一つ一つの行事を親子共々楽しみながら、三育小学校の思い出を作りたいと思います。今後とも宜しく願います。

保護者H

12年目のお世話になります。これまで三人の子供がお世話になり、それぞれが自分の目標に向かって歩んでいます。久慈川三育小学校をはじめとした三育教育の特徴は、教会と併設された珍しい環境にありますが、教会の精神を支柱とし、一貫したイエスさまの教えのもと、子供達の自立を早期から促し、何事にも率先して行動する力を養えることだと思います。少数での学校生活ではありますが、その分先輩後輩の間が近く、一つの家族のような付き合いの中で相手を思い合う心を養い、また一年生から六年生と遊ぶ中で身体もともに鍛えられる環境だと思います。

保護者が運動会やバザーなど学校行事に参加する機会も多いですが、その分保護者と子供達との距離も近く、また教会員のサポートを多く頂ける事で、子供達が身内ではない大人との接点も多く、少子化・核家族化が進んでいる昨今ですが、子供達の成長の上でさまざまな貴重な経験を積んでいける環境だと思います。四月からは併設されていた保育園の閉園となりますが、小学校が益々発展していけることを願っています。

保護者I

三育小学校にお世話になって感じることは、「一人ひとりが主人公」ということです。

少人数だからということでおのずと役割が発生するのも必然ですが。消極的な性格の子にとっても、自然と役目を担える環境になり、「自分の居場所がある」と感じる事ができます。毎週月曜日には聖書の言葉を暗唱することもあり、はじめは四苦八苦していた子もスラスラと、かなり長い文の言葉も覚えられるようになりました。これも一人ひとり先生がきいてくれるようなので緊張感を持って臨んでいます。

特に感じることは叱り方です。

子供のなんでこんなことをしてしまったのだろう？ と言うようなことにも、

はじめから悪いこと、と叱るのではなく、どうしたかったのかなと状況を深く掘り下げて解決を探る丁寧なご対応は、罰ではなく諭しと赦しを知っている先生ならではだと感謝しております。

また、普段から讚美歌をみんなで歌っているので耳が良いです。中学校に入学した上の子供は音楽の先生に音程もしっかりとれて調和もとれているとほめていただきました。それだけではなく、楽譜の譜読みもできるようになっていたのも、楽譜だけ見ただけでこの曲は、とわかるようになりました。一つ一つの音に（音符）集中し、考える機会を持つ。という事柄を大切にできた小学校時代、まさに今の時代求められているアクティブラーニングのスタイルだったと感謝しております。

一人ひとりが主人公という気持ちを大切にしてくれている三育小学校に感謝して学校の評価とさせていただきます。ありがとうございます。

保護者J

今年度は担任の先生が変わり、我が子にとっては少し環境が変化しましたが、昨年度までと同様に楽しく過ごすことができたようです。

授業では書道が始まりました。我が子は書道を習ったことがなかったのですが、授業で昇級したりするのが励みになるようで、とても良いと思いました。

また今年度は、県内の学校給食で提供された牛乳の異臭問題などがありました。久慈川三育小学校はお弁当なので心配することはありませんでした。子どもの体質や家庭の方針に沿ったお弁当を持参できるので、とても安心できます。

久慈川三育小学校には個性豊かなお子さんが多いと感じます。それは、画一的な教育ではなく、それぞれの個性を生かせるような教育を先生方が工夫されてしていることも大きいと思います。

これからの時代はますますグローバル化ということが言われていくと思いますが、英語と同様に、多様性を認め合えるような教育をますますしていただければと期待いたします。

保護者K

今年も一年間大変お世話になりました。

4月、先生が変わることに少なからず不安がありましたが、先生の豊富な知識にふれ刺激を沢山受けて充実した一年間だったと感じています。

下の子ども今年一年は、好きなことと苦手なことが本人も自覚できチャレンジや少しではありますが努力できた一年間だったと思います。

お友達との関係がうまくいかないことがあるようで、親としては心配ではありますが、心が強く豊かに成長してくれることを願い、先生と共に助け支えられる一年になることを願っています。

素晴らしい学校、何より素晴らしい先生方に巡り合えたことを心から感謝しています。

来年度も、どうぞ変わらぬご指導の程宜しくお願い致します。

保護者 L

わが子も5年生になって、やっと年長者としての自覚が生まれてきたようです。書道に関しても、自信をもって表現することができるようになったため、書くことに自信が持てるようになりました。

生活面では、子どもならではの自分勝手な部分があり、ご迷惑をおかけしているとは思いますが、ただ、自分なりの勝手な主張も、それなりに状況を考えた修正ができるようになってきている部分があり、これからの成長を期待したいです。勉強面では、難しい課題を辞書を調べながらも自分の力で解決できるようになりました。自分で解決できない問題でも、ヒントを出すことである程度は自分なりに結論を出せるようになってきました。ただ、一度失敗してしまうと、どうしても間違っただ判断過程にしがみついてしまって、正しい結論が導き出せずにいるため、今後ともご助言をお願いします。

今後の目標も決定し、自分なりに勉強にも力をいれて頑張ろうとしていますので、生活面、勉強面、のサポートを今後ともお願いします。

保護者 M

入学して一年、泣き虫で甘えん坊な性格のため、小学校生活を無事に送ることができるのだろうか、との心配もありましたが、先生方や上級生に支えられて乗り越えることができました。

慣れない『勉強』に戸惑いもあり、授業・宿題ともに苦労もありましたが、丁寧にご指導頂き少しずつやる気を持って取り組めるようになってきました。家では、学校で覚えた讚美歌を鼻歌代わりに口ずさむ姿をよく目にし、賛美する楽しさ嬉しさが伝わってきて、こちらまで楽しい気持ちになれました。先日学校を見学した友人から「とても良い雰囲気素敵な学校」との感想を聞かされました。その友人には何度も三育小学校のことを伝えてきたつもりでしたが『百聞は一見に如かず』、やはり実際に見てもらわないことには伝わらないのだな、と思わされました。

多くの方に、三育小学校を見学して頂く機会が設けられ、学校の素敵な雰囲気を味わって頂ければ、と願います。

保護者 N

早いもので、ついこの間入学したと思っていたのに、上の子はもう高学年になります。

この1年間、子供たちを含め親である私たちにもそれぞれ課題がありました。1年間経過しての結果としては必ずしも良い方向に向かうものばかりではありませんでした。その要所、要所で先生方に相談し、時には話し合い、課題と向きあって行くために多くの時間を割いて頂いた事に感謝いたします。

先生方が割いてくださった時間の中で、子供自身も自分の気持ちを自分の言葉で表現する事を経験し、子供自身の越えなければならない課題について少しは学べたのではないかと思います。

それでもまだまだ課題はあり、下の子は低学年のため今後も引き続き取り組んで行かなければならない事ばかりです。しかし先生方と保護者、先生方と子供たちが互いに心を開いて話を切り出せる雰囲気と機会は非常に大切に、ありがたいことだと思います。

これからも訪れるであろう課題も徐々に越えながら通学できればと思っています。

保護者〇

この一年間もたいへんお世話になりました。入学してからすでに6年生になるうかとしております。時間が過ぎるのが早すぎて親として指導もままならない状況ですが、小学校では、きめの細かい指導を受けていると感じております。

上級生は、たいへん立派に成長されて卒業されてきており、わが子は、どうだろうかと心配しておりましたが、特に困ったこともなく、これまで元気に前向きに成長してきています。先生方、教会のみなさまにたいへん感謝しております。

三育小学校では、神さまのあたたかい見守りの中で教育が行われていると感じます。入学前は、もしかしたら「箱入り」のように育ってしまうかもしれないと心配していましたが、そんな心配はいりませんでした。また、子供から毎日のように小学校での日々の出来事を聞いていると、どこにでもあるような子供たちの間に起こる様々な出来事があり、切磋琢磨、もまれながらというように、成長している様子が感じ取れます。

この一年間は、家庭環境がかわり、子供にとってたいへん寂しい思いをさせることが多くなりました。休み期間中も、「学校に行きたい」と口にするのがより多くなりました。学校に遊びに行くわけではありませんが、学校が心の支えになっていると感じています。今後ともよろしく願いいたします。